

Lavolute
nexusPath-Link <FUJIFILM病理検査支援システム>
マツナミ Path Window

株式会社日立システムアンドサービス
富士フイルムメディカル株式会社
松浪硝子工業株式会社

7. 生理検査系（部門情報システム、検査機器、レポート系他）

サーモテスター HCM-100（末梢神経の温度覚検査装置） 株式会社イーオス
ブレインモニタ EMS-100（数値積分方式の携帯型脳波計） 株式会社イーオス
脳神経データネットワークシステム（Clinical Neurology data Network System） 日本光電工業株式会社
EFS-8000 フクダ電子株式会社
Hi-MEDiON フクダ電子株式会社
血圧脈波検査データ管理ソフト VSS-10 フクダ電子株式会社
ホルタネットワークシステム フクダ電子株式会社

8. 看護・介護系（部門情報システム、PDA、食事系、ベッドサイド機器・施設他）

看護支援システム 株式会社麻生情報システム
SBS NICE 株式会社エスピーエス情報システム
PDA端末によるリスクマネジメントシステム（SBS NICE サブシステム） 株式会社エスピーエス情報システム
MegaOak 栄養管理アシスタント NECソフト株式会社
ケアパルシステム ウェブエディション 株式会社ケアコム
看護支援システム HAYATE/NURSE STATION Plus! コスミック株式会社
医療過誤防止システム コンピュータ・ブレインズ株式会社
NISS 島津エス・ディー株式会社
SSI 看護支援システム 株式会社ソフトウェア・サービス
看護支援システム『HONEST/Nurse』 ソフトマックス株式会社
UniCare 看護必要度管理システム 日本ユニシス株式会社
ベッドサイド端末 株式会社パースジャパン
Shift Heart 株式会社メディアラボ

9. 物品・物流系（物流管理・発注管理システム、PDA、読取器他）

物品管理システム 株式会社麻生情報システム
ASP型 SPDシステム Medi-TOM クオンシステム株式会社
Medical stream 総合物流管理システム 株式会社サン・システム
ヘルスケア・インダストリー・バーコードシステム HIBC J-HIBCバーコード日本事務局
MegaOak-M3 日本電気株式会社
管理名人II(医用材料管理システム) パストラルコンピューターシステム株式会社

10. 手術部・ICU・救急部系（ベッドサイド機器、部門情報システム他）

RINACS II	オムロンコーリン株式会社
KATE-TOM	クオンシステム株式会社
OPE-TOM	クオンシステム株式会社
CAP-2000シリーズ	日本光電工業株式会社
CAP-2100	日本光電工業株式会社
CAP-2410（集中治療部支援システム）CAP-2420（産科病棟支援システム）	
CAP-2430（新生児病棟支援システム）	日本光電工業株式会社
CAP-2500（手術部支援システム）	日本光電工業株式会社
ORSYS	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
PIMS	株式会社フィリップスエレクトロニクスジャパン
患者情報システム MetaVision	フクダ電子株式会社

11. 患者説明・情報開示系（説明・開示用機器、メディア、カード他）

院内表示板システム	株式会社麻生情報システム
Manaty	株式会社イメージワン
PRM-1100シリーズ（診療所業務支援システム）ペットネーム Prime park	日本光電工業株式会社
メディカル用CD/DVD・自動パブリッシング・ソリューション	
Medical Disc System™ 5100N	リマージュジャパン株式会社

12. 診療録など管理系（ペーパーレス、ペーパー併用とも）

インシデント・アクシデント報告システム「Hospy Report」	株式会社アステックコーポレーション
診療録管理システム	株式会社麻生情報システム
Web電子カルテビューアPC-WInGs	株式会社石川コンピュータ・センター
Medi-Bank	インフォコム株式会社
Medi-Bank/DPC（DPC請求対応システム）	インフォコム株式会社
インシデントレポートシステム	株式会社エスピーエス情報システム
Smart Cabinet	株式会社エヌ・エス・エム
コダック イノベーション スキャナー-i1320	コダック株式会社
コダック イノベーション スキャナー-i1440	コダック株式会社
コダック イノベーション スキャナー-i660	コダック株式会社
WINE STYLE	株式会社サン・ジャパン
e-カルテ	株式会社ソフトウェア・サービス

13. その他の診療施設業務系

バーコードスキャナ「BRL-6845」	株式会社アステックコーポレーション
---------------------	-------------------

ラベルプリンタ「F-20」
 ラベルプリンタ「F-20L」
 リスク管理支援システム「e-チェッカー」
 リストバンドプリンタ「miniCODER 3000RB」
 リストバンド発行システム
 健診支援システム
 リハビリ部門システム
 セーフティアシスタント
 病診連携アシスタント
 地域医療ネットワークシステム
 Medical stream ME機器管理
 STEP透析
 健診・人間ドックシステム「HONEST-健診」
 UniCare UniCare/Info (情報系システム)
 インシデント・レポートシステム
 予約システム ハートonライン

株式会社アステックコーポレーション
 株式会社アステックコーポレーション
 株式会社アステックコーポレーション
 株式会社アステックコーポレーション
 株式会社アステックコーポレーション
 株式会社麻生情報システム
 株式会社エスピーエス情報システム
 NECソフト株式会社
 NECソフト株式会社
 株式会社NTTデータ
 株式会社サン・システム
 株式会社サン・ジャパン
 ソフトマックス株式会社
 日本ユニシス株式会社
 日本ユニシス株式会社
 株式会社ハートライン

14. 情報基盤アーカイブ系

カルディオスター
 テレバイタルシステム

メディカルテクニカ有限会社
 メディカルテクニカ有限会社

15. 情報基盤セキュリティ系

Authentica ARM (Active Rights Management)プラットフォーム
 クロス認証PKIシステム「Hospy 太鼓判」
 アマノタイムスタンプサービス3161
 デジタルビデオレコーダー D-TEG X PRO
 ネットワークレコーダー (DNR410)
 ネットワーク認証システム
 病診連携セキュリティシステム

アイディネットワークス株式会社
 株式会社アステックコーポレーション
 アマノタイムビジネス株式会社
 株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス
 株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス
 株式会社ネットマークス
 株式会社ネットマークス

16. その他の情報基盤系

CACHÉ
 ENSEMBLE
 IEEE802.11a/b/g準拠 無線LANアクセスポイント FX-DS540-APD2
 IEEE802.11a/b/g準拠 無線LANアクセスポイント FX-DS540-APW2
 IEEE802.11a/b/g準拠 無線LANカード FX-DS540-PCD3

インターシステムズジャパン株式会社
 インターシステムズジャパン株式会社
 株式会社コンテック
 株式会社コンテック
 株式会社コンテック

Medical Nice Knowledge	スキルインフォメーションズ株式会社
Medical Risk Block	スキルインフォメーションズ株式会社
Oracle Application Server 10g	日本オラクル株式会社
Oracle Collaboration Suite 10g	日本オラクル株式会社
Oracle Database 10g	日本オラクル株式会社
Oracle Healthcare Transaction Base (HTB)	日本オラクル株式会社
IPv6 P2P VPN ソリューション (マイねっとマネージャ)	株式会社ネットマークス

17. データ後利用・臨床支援系

Oracle Pharmaceutical Application	日本オラクル株式会社
統合型モニタ管理システム DynaBase CVW-7000	フクダ電子株式会社

18. データ後利用・研究・教育系

Oracle E-Business Suite 11i HRMS (人事管理システム)	日本オラクル株式会社
---	------------

19. データ後利用・経営支援系

病床NAVI (Web)	株式会社アサヒ電子研究所
経営管理システム「KEYGRIP」	株式会社麻生情報システム
経営管理支援システム HAYATE/K・A	コスミック株式会社
Oracle Balanced Scorecard (OBSC)	日本オラクル株式会社
Oracle E-Business Suite (Financials)	日本オラクル株式会社
Oracle Financial Services Applications (OFSA)、Oracle Discoverer	日本オラクル株式会社
UniCare on SAP	日本ユニシス株式会社
HIHOPSシリーズ 経営支援ソリューション	株式会社日立製作所

20. その他のデータ後利用系

臨床研究DB	株式会社NTTデータ東海
--------	--------------

21. 設備系 (患者案内、受診受付、到着確認、自動会計、ベッドサイド機器他)

自動電話受付&順番案内システム“受付テルミーFLICS-II”	株式会社アイアコス
データ管理+ファイリングシステム「Hospy Bank」	株式会社アステックコーポレーション
バーコードリーダー「BRL-6125」	株式会社アステックコーポレーション
会計表示システム「Hospy Windowさらっと会計」	株式会社アステックコーポレーション
再来受付システム「Hospy Gate」	株式会社アステックコーポレーション
磁気カードリーダー「SKT-501U」	株式会社アステックコーポレーション
診療待ち表示システム「Hospy Windowすらっと診療」	株式会社アステックコーポレーション

投薬表示システム「Hospny Windowひらっと投薬」

受付予約システム

バッテリー積載カート PROカート FL

レスプリによるリストバンドおよび各種院内ラベル発行

看護師支援システム ワンチエック

19インチマウントボックス CP-1K

制菌・防臭シート FA-SEKD

制菌・防臭シート FA-SEKN

電子カルテシステム対応デスク ME-HP14090

ナースステーションデスク ME-HPNU1812

電子カルテラック(W450引き出しタイプ) RAC-HP5-45H

電子カルテラック(W450作業台タイプ) RAC-HP5-45S

電子カルテラック(W600引き出しタイプ) RAC-HP5-60H

電子カルテラック(W600作業台タイプ) RAC-HP5-60S

OAチェア SNC-HP1

マルチスツール SNC-HP2

OAチェア(グリーン) SNC-RD1VG

OAチェア(ホワイト) SNC-RD1VW

MERSYS

MERSYSid

mini-MERSYS— 診療所向け受付番号発券システム —

mini-MERSYS— 投薬・会計向け受付番号発券システム —

OrthoMERSYS

パソコンキャビトレーカート

ラベルプリンター(LP-1800)

再診受付システム(MIS-6000D)

再診受付システム(PA-300)

順番表示機(101D型)

診察券カードプリント・エンコードシステム

診察券発行機(ADV-2000シリーズ)

診察券発行機(PE-9000シリーズ)

複写伝票プリンター(RS-1800)

診療費自動支払機AC-700シリーズ

外来患者呼出システム

17インチ液晶ペンタブレット PenStar M17

サーマルラベルプリンター TSP743II-LFX(S) / リライト診察券受付端末(ARシリーズ)・リライト診察券 株式会社ムーブ

株式会社アステックコーポレーション

株式会社麻生情報システム

小林クリエイト株式会社

株式会社サトー

株式会社サトー

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

サンワサプライ株式会社

島津エス・ディー株式会社

島津エス・ディー株式会社

島津エス・ディー株式会社

島津エス・ディー株式会社

島津エス・ディー株式会社

株式会社トクヤマ

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

株式会社ドッドウエル ビー・エム・エス

ネッツエスアイ東洋株式会社

パナソニック四国エレクトロニクス株式会社

株式会社ムーブ

ローコストレシートプリンタ TSP143M
「ネコの目システム」

株式会社ムーブ
リプライス株式会社

22. その他

マイコンカルテシステム (MKS/We b)

MJSLINK 給与大将

MJSLINK 財務大将

Medi-Smart

Medi-Support

ReceiptFolder

人事評価システム「公平クン」

カルテ電子化突貫工事サービス

CyberFramework

外来情報表示システム

明電健診システム

iSystem

株式会社アサヒ電子研究所

株式会社麻生情報システム

株式会社麻生情報システム

インフォコム株式会社

インフォコム株式会社

インフォコム株式会社

エトナ株式会社

株式会社エヌ・エス・エム

株式会社サイバー・ラボ

株式会社富士通ゼネラル

株式会社明電舎

株式会社メディアラボ

- 掲載企業名一覧・・・・・・・・P17
- 広告協賛企業一覧・・・・・・・・P18

Ⅲ. 研究成果の刊行物・別刷

【学会発表】

1. 木村通男：標準化のモデル紹介：
静岡県での SS-MIX（厚生労働省
電子的診療情報交換推進事業）を
用いた糖尿病情報収集，
第 27 回医療情報学連合大会，
医療情報学，
第 27 回医療情報学連合大会論文集
27-Suppl, pp. 52-53, 2007.

標準化のモデル紹介:静岡県でのSS-MIX(厚生労働省標準的情報交換推進事業)を用いた糖尿病情報収集

木村 通男

浜松医科大学附属病院医療情報部

Standardized DM Survey: DM Patient Data Collection by SS-MIX (Shizuoka Style EHR)

Kimura Michio

Hamamatsu University School of Medicine, Department of Medical Informatics

Shizuoka Style EHR, a part of which is now a Ministry promotion, can be utilized with any vendor's HIS, provided that the HIS can export lab results, and prescriptions in HL7 format.

It can be used for DM case data collection, with a stamped DM items on EMR. However, data collection items must be commonly agreed, and content data type should be standardized for automatic processing of the collected data. By making use of this, setting standardized data set by DM specialists are encouraged.

Keywords: SS-MIX, HL7, Standardization, Clinical Research, Diabetes Mellitus

1. はじめに

静岡県版電子カルテプロジェクトは、HL7, DICOMといった標準的データ交換規格の普及と、それによるさまざまなデータの利活用を目的としたものである。またその一部は厚生労働省標準的診療情報交換事業として全国で利用可能となっている。

ここではこの標準的情報基盤を用いて、糖尿病の情報収集基盤を試作したので、これについてデモを含めて紹介し、専門家諸兄によるデータ項目設定をお願いする。

2. 静岡県版電子カルテと厚生労働省標準的診療情報交換推進事業

静岡県版電子カルテプロジェクト¹⁾は、ペーパーレス電子カルテを県下の医療機関に配布することを主目的としたものではなく、HL7, DICOMといった標準的データ交換規格の普及と、それによるさまざまなデータの利活用を目的としたものである。それらには電子紹介状・電子診療情報CDの出し入れ、各種文書作成支援、臨床情報検索DBなどがある。

本、処方、検査結果、病名登録などを得て、これに紹介状など各種文書を付加してCDを作成する仕組みである。図2にはそれにより出来た紹介状とCDである。

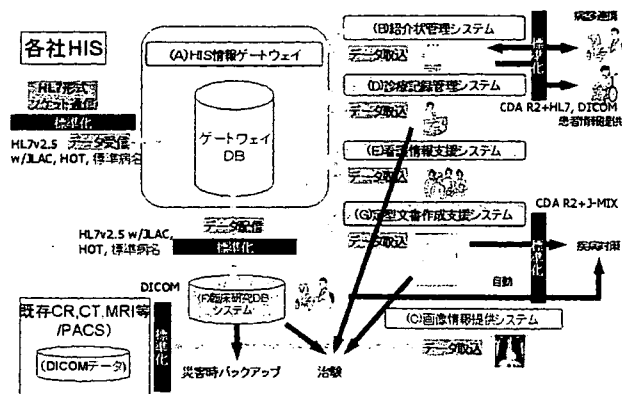


図1 静岡県版電子カルテ概念図

図1に見られるように、HISからHL7形式で患者基

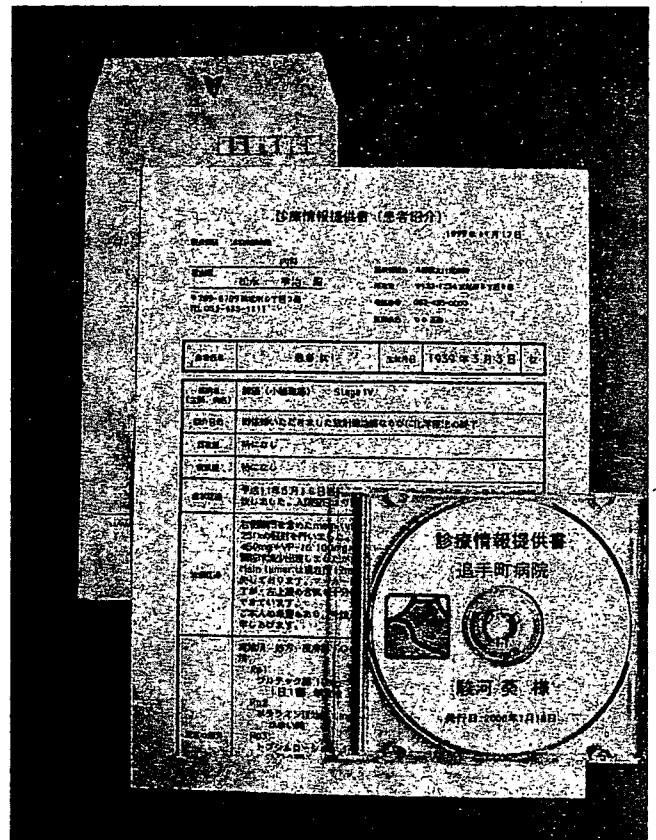


図2 電子紹介状CD

厚生労働省標準的診療情報交換推進事業(SS-MIX)²⁾は、この中で、紹介状・診療情報CDの部分を、全国展開できるようにしたものである。県版と同じく、HISがHL7で情報出すことが出来れば、どの

Ⅲ. 研究成果の刊行物・別刷

【学会発表】

3. M. Kimura, K. Heitmann, Y. kim, Sl. Kim,
K. O' Donnell: Standards Enable and
Empower Interoperable EHR,
12th World Congress on Health(Medical)
Informatics (MEDINFO2007),
Brisbane, Australia, August 23, 2007.



HIMSS[®]

AsiaPac07

Conference & Exhibition

In association with CHIK Services

15 - 18 MAY 2007

Raffles City Convention Centre, Singapore

Connecting Leaders Across **Asia Pacific**
to Advance Quality Healthcare Through IT



Education Sessions



Wednesday, 16 May

strategy and creating greater patient involvement in their care.

Mr Chai CHUAH
CEO, Hutt Valley District Health Board
New Zealand

11:30 – 12:30

9 IT STRATEGY AND HEALTH SERVICES
MANAGEMENT

Room: Bras Basah

Hospital CEO/CIO Panel

A CEO and CIO from a leading hospital present means for creating and sustaining solid executive partnerships to harness the value of IT within their organisation.

11:30 – 12:30

10 IT STRATEGY AND HEALTH SERVICES
MANAGEMENT

Room: Sophia

Approaches to Healthcare IT by the Japan Medical Association

Learn about the ORCA (Online Receipt Computer Advantage) project and other activities of IT promotion by the Japan Medical Association to support the universal coverage of health insurance system in the IT era.

Mr. Tomoaki UENO

Senior Researcher, Japan Medical Association Research Institute
Japan

11:30 – 12:30

11 EHEALTH

Room: Olivia

Infectious Disease Surveillance and Management: New Approaches

Systems for public health and medical surveillance are effectively being used in the Asia Pacific region. These systems will be discussed in the context of identification, contact tracing, epidemiological investigation, and reporting from township to national level and back again.

Prof Tao JIANG

Deputy Director, National Center for Public Health Surveillance and Information Service, Chinese Center for Disease Control and Prevention
China

Mr LOW Yew Jern

Ministry of Health
Singapore

11:30 – 12:30

12 EHR / EMR / EPR

Room: Moor-Morrison

Clinicians' Perceptions of Digital Medical Records: An Australian Case Study

The contextual insight of the clinician's perception and adaptation of information communication technology through the implementation of a scanned digital medical record at a tertiary hospital in Australia.

Dr. Kwang Chien YEE, MBBS,
B Med Sci

SITCRC, School of Information Systems, University of Tasmania
Australia

Mr. Chris SHOWELL, B App Sci

Dept of Health and Human Services,
Tasmania
Australia

11:30 – 12:30

13 CLINICAL LEADERSHIP AND GOVERNANCE

Room: Orchard

Standards: HIT Interoperability

This session will identify principles among the types and topics of healthcare IT standards highlighting perspectives from common terminology coding systems for semantic interoperability to support eHealth and electronic health record systems.

Prof Michio KIMURA, MS, MD, PhD

Professor of Radiology, Hamamatsu Medical University, Chair HL7
Japan

14:45 – 15:45

14 THOUGHT LEADER SESSION

Room: Canning

Industry Standards and Effective Integration on Healthcare Settings

Join Sangita Reddy, Executive Director of Apollo Hospitals Group and Dr Jiang Feng, President of China Association for Medical Devices Industry as they share their perspectives on healthcare IT.

Ms Sangita REDDY

Executive Director, Apollo Hospitals Group
India

Dr Jiang FENG

Chairman, China Association for Medical Devices Industry (CAMDI)
China

14:45 – 15:45

15 CLINICAL LEADERSHIP AND GOVERNANCE

Room: Bras Basah

Create Health Plans, Not Health Records

Electronic medical records have facilitated bringing together past-visit details. However, there are limits to improving the ability of healthcare professionals to generate health plans for their clients based on evidence-based medicine while taking into consideration current conditions, recent laboratory results and ongoing drug treatments.

Professor Dr Jai MOHAN, FRCP (Lon),
FAMM

Professor of Health Informatics & Paediatrics, International Medical University
Malaysia

Standards: HIT Interoperability

Michio Kimura
Hamamatsu University Hospital
HL7 Japan Chair, IHE Japan Board

In this presentation

- Standards and merits, with example of Patient data CD
- Interoperability within & between healthcare providers
 - IHE Scheduled Work Flow
 - IHE-J video
 - IHE X(cross) enterprise Document Sharing
- More to go: standard terminology.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

Merits of standardized infrastructure

- Installation connection cost: Less than 1/10
- User can select most appropriate product for each specialty
- Never losing patient clinical data, over system replace even to different vendor.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

Patient Data CD demo

- Attached document as HL7 CDA R2
 - could be referral document, case report form, etc.
- Prescription and Lab results as HL7 v2.5
- Images as DICOM.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

What is needed more?

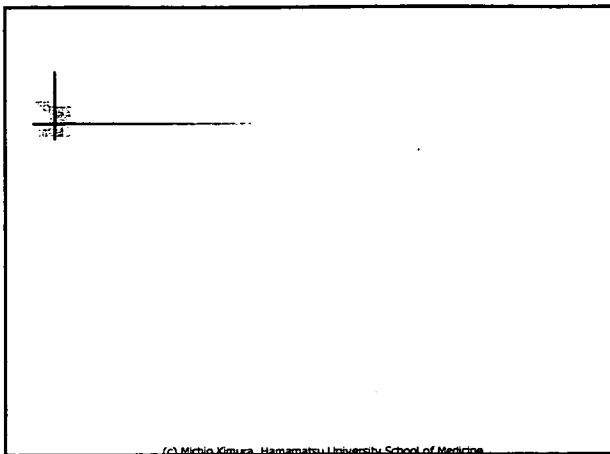
- HIS-RIS, get or put
 - HL7 can describe both
 - Then method must be determined at each site
- DICOM files in CD
 - Files of DICOM images are better than JPEG files (which has no clinical information)
 - Still, what part of CT slices are these?
 - DICOM directory, digital signature should be in agreed place in CD directory.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

What is Standardized IT Infrastructure

- Images: DICOM
- Patient demographics, Lab orders and results, Prescriptions, etc. : HL7
- How to integrate department subsystems using these: IHE
 - Scheduled workflow(SWF), Lab workflow(LSWF), Cath-Lab workflow(CATH), Portable patient data(PDI), Consistent presentation of images(CPI),,
- Above standards and guidelines are recommended by Standardized EMR promotion committee(Ministry of HLW, 2005)

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine



(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

IHE-J video

- IHE profiles are based on use cases
- Use cases could be different in nation level, institute level, etc.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

IHE Success Story at Hamamatsu University Hospital

Together with Toshiba CT, Fuji RIS sends information to NEC HIS, which shows progress of examination as “not arrived” “not examined” “examination finish” on patient list.

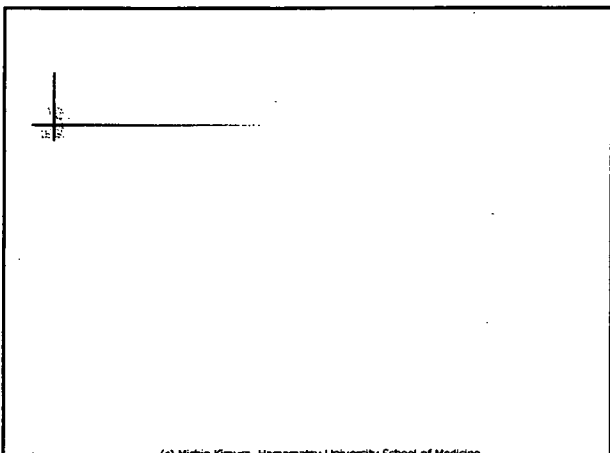
患者ID	検査種別	検査日時	検査結果
10000001	CT	2006/11/10 10:00	検査完了
10000002	CT	2006/11/10 10:05	検査完了
10000003	CT	2006/11/10 10:10	検査完了
10000004	CT	2006/11/10 10:15	検査完了
10000005	CT	2006/11/10 10:20	検査完了
10000006	CT	2006/11/10 10:25	検査完了
10000007	CT	2006/11/10 10:30	検査完了
10000008	CT	2006/11/10 10:35	検査完了
10000009	CT	2006/11/10 10:40	検査完了
10000010	CT	2006/11/10 10:45	検査完了
10000011	CT	2006/11/10 10:50	検査完了
10000012	CT	2006/11/10 10:55	検査完了
10000013	CT	2006/11/10 11:00	検査完了
10000014	CT	2006/11/10 11:05	検査完了
10000015	CT	2006/11/10 11:10	検査完了
10000016	CT	2006/11/10 11:15	検査完了
10000017	CT	2006/11/10 11:20	検査完了
10000018	CT	2006/11/10 11:25	検査完了
10000019	CT	2006/11/10 11:30	検査完了
10000020	CT	2006/11/10 11:35	検査完了
10000021	CT	2006/11/10 11:40	検査完了
10000022	CT	2006/11/10 11:45	検査完了
10000023	CT	2006/11/10 11:50	検査完了
10000024	CT	2006/11/10 11:55	検査完了
10000025	CT	2006/11/10 12:00	検査完了
10000026	CT	2006/11/10 12:05	検査完了
10000027	CT	2006/11/10 12:10	検査完了
10000028	CT	2006/11/10 12:15	検査完了
10000029	CT	2006/11/10 12:20	検査完了
10000030	CT	2006/11/10 12:25	検査完了
10000031	CT	2006/11/10 12:30	検査完了
10000032	CT	2006/11/10 12:35	検査完了
10000033	CT	2006/11/10 12:40	検査完了
10000034	CT	2006/11/10 12:45	検査完了
10000035	CT	2006/11/10 12:50	検査完了
10000036	CT	2006/11/10 12:55	検査完了
10000037	CT	2006/11/10 13:00	検査完了
10000038	CT	2006/11/10 13:05	検査完了
10000039	CT	2006/11/10 13:10	検査完了
10000040	CT	2006/11/10 13:15	検査完了
10000041	CT	2006/11/10 13:20	検査完了
10000042	CT	2006/11/10 13:25	検査完了
10000043	CT	2006/11/10 13:30	検査完了
10000044	CT	2006/11/10 13:35	検査完了
10000045	CT	2006/11/10 13:40	検査完了
10000046	CT	2006/11/10 13:45	検査完了
10000047	CT	2006/11/10 13:50	検査完了
10000048	CT	2006/11/10 13:55	検査完了
10000049	CT	2006/11/10 14:00	検査完了
10000050	CT	2006/11/10 14:05	検査完了
10000051	CT	2006/11/10 14:10	検査完了
10000052	CT	2006/11/10 14:15	検査完了
10000053	CT	2006/11/10 14:20	検査完了
10000054	CT	2006/11/10 14:25	検査完了
10000055	CT	2006/11/10 14:30	検査完了
10000056	CT	2006/11/10 14:35	検査完了
10000057	CT	2006/11/10 14:40	検査完了
10000058	CT	2006/11/10 14:45	検査完了
10000059	CT	2006/11/10 14:50	検査完了
10000060	CT	2006/11/10 14:55	検査完了
10000061	CT	2006/11/10 15:00	検査完了
10000062	CT	2006/11/10 15:05	検査完了
10000063	CT	2006/11/10 15:10	検査完了
10000064	CT	2006/11/10 15:15	検査完了
10000065	CT	2006/11/10 15:20	検査完了
10000066	CT	2006/11/10 15:25	検査完了
10000067	CT	2006/11/10 15:30	検査完了
10000068	CT	2006/11/10 15:35	検査完了
10000069	CT	2006/11/10 15:40	検査完了
10000070	CT	2006/11/10 15:45	検査完了
10000071	CT	2006/11/10 15:50	検査完了
10000072	CT	2006/11/10 15:55	検査完了
10000073	CT	2006/11/10 16:00	検査完了
10000074	CT	2006/11/10 16:05	検査完了
10000075	CT	2006/11/10 16:10	検査完了
10000076	CT	2006/11/10 16:15	検査完了
10000077	CT	2006/11/10 16:20	検査完了
10000078	CT	2006/11/10 16:25	検査完了
10000079	CT	2006/11/10 16:30	検査完了
10000080	CT	2006/11/10 16:35	検査完了
10000081	CT	2006/11/10 16:40	検査完了
10000082	CT	2006/11/10 16:45	検査完了
10000083	CT	2006/11/10 16:50	検査完了
10000084	CT	2006/11/10 16:55	検査完了
10000085	CT	2006/11/10 17:00	検査完了
10000086	CT	2006/11/10 17:05	検査完了
10000087	CT	2006/11/10 17:10	検査完了
10000088	CT	2006/11/10 17:15	検査完了
10000089	CT	2006/11/10 17:20	検査完了
10000090	CT	2006/11/10 17:25	検査完了
10000091	CT	2006/11/10 17:30	検査完了
10000092	CT	2006/11/10 17:35	検査完了
10000093	CT	2006/11/10 17:40	検査完了
10000094	CT	2006/11/10 17:45	検査完了
10000095	CT	2006/11/10 17:50	検査完了
10000096	CT	2006/11/10 17:55	検査完了
10000097	CT	2006/11/10 18:00	検査完了
10000098	CT	2006/11/10 18:05	検査完了
10000099	CT	2006/11/10 18:10	検査完了
10000100	CT	2006/11/10 18:15	検査完了

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

IHE supported by Ministries

- 2006.11 Conference of Japan Assoc. for Medical Informatics “Cooperation among ministries shown in the chorography on Health IT”
- Ministry of Health Labor and Welfare
 - 2007 Development of interoperability testing tool (budget \$1M)
- Ministry of Economy Trade & Industry
 - 2007-2009 Interoperability promotion project (budget \$2M)

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine



(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

A doctor may say,

- Every record is visible now
- But, I have no time to see all
- Patient may sue me because of overlooking
- What is the practical minimum requirement? against floods of records.

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

What is still needed? Standard terminology

- Lab examination items
 - LOINC, JLAC10
- SNOMED
 - Multiple axis for description of pathology (Anatomy, Pathophysiology, etc.)
 - Purchased READ code of UK for clinical extension, became SNOMED-CT
 - UK and USA paid millions of dollars
 - Problems
 - Language, terminology engine, usecases
- ICD-11
 - likely to base on SNOMED-CT
 - Back to original policy, what are global usecases for WHO?

(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

End of presentation

- Please come to
 - HL7 Working group meeting May 2009 in Kyoto
 - Hiroshima HIT week November 2009
 - APAMI Conference
 - IMIA WG4 Security
 - IMIA General Assembly
 - Japan National MI Convention JCM129

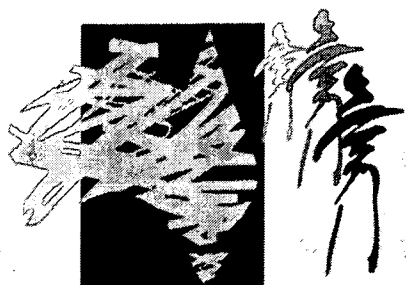


(c) Michio Kimura, Hamamatsu University School of Medicine

Ⅲ. 研究成果の刊行物・別刷

【学会発表】

3. M. Kimura, K. Heitmann, Y. kim, Sl. Kim,
K. O' Donnell: Standards Enable and
Empower Interoperable EHR,
12th World Congress on Health(Medical)
Informatics (MEDINF02007),
Brisbane, Australia, August 23, 2007.

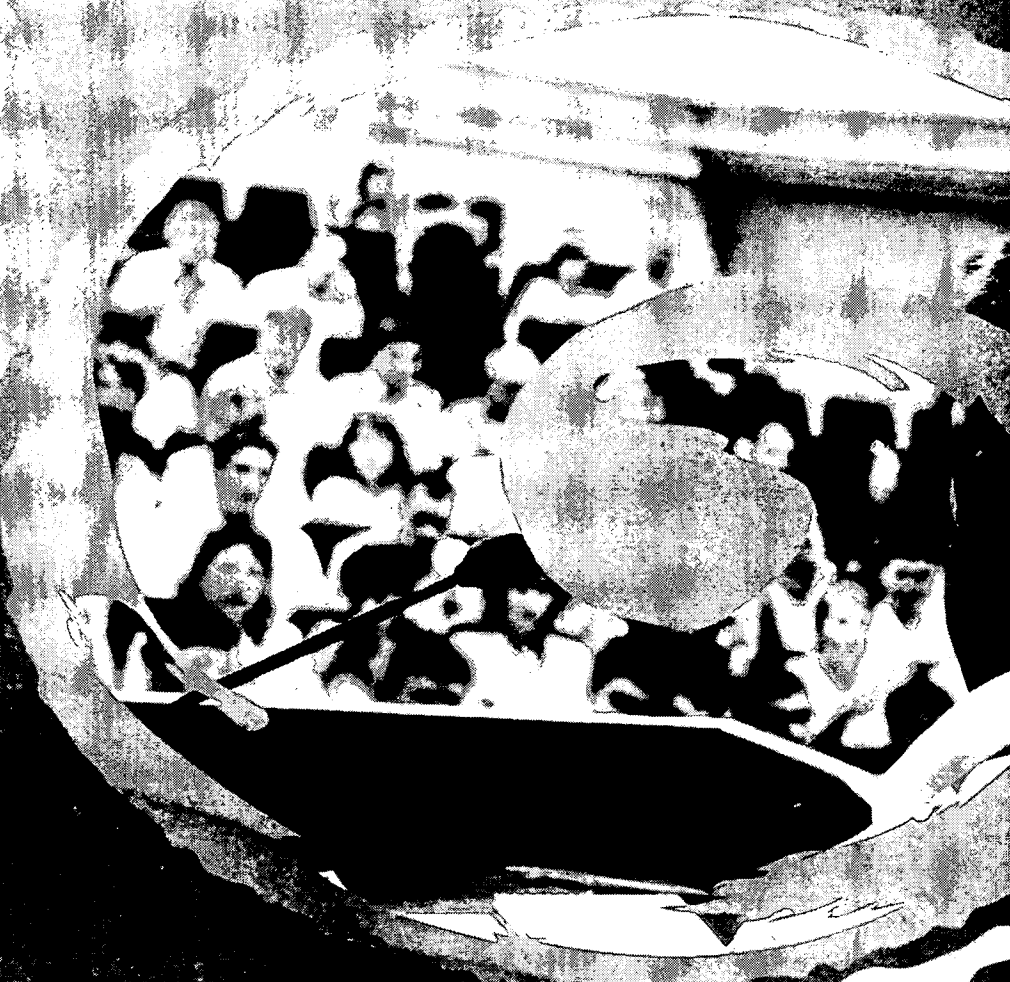
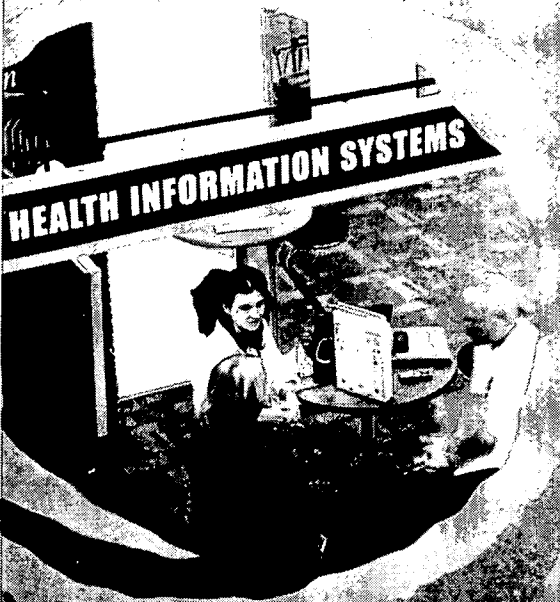


MEDinfo
2007

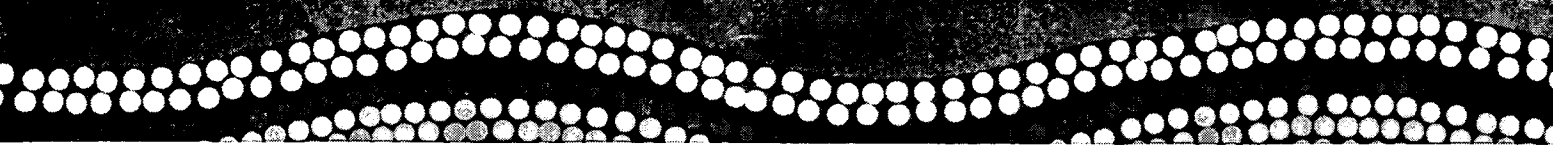


12th World Congress on Health (Medical) Informatics

PROGRAM



Brisbane Convention Centre - Australia



THURSDAY 23rd August 2007

TIME	SESSION	TOPIC, AUTHORS & BRIEF SUMMARY	ROOM
1400	S144	Poster Session 3 (Poster Session 3 and Panels run concurrently. See Page 51 for Poster Program)	
1400		Panel Sessions	
	S145	Health Information Systems Chair: Magnus Bang National-Scale Interoperable/Sharable EHR <i>YC Li, W Hammond, Y Kim, S Chu, M Kimura, H Goh</i>	M 1
	S146	Health Information Systems Chair: Yu-Chuan Li What we obtained and what were the real barriers of CPOE and EHR – Lessons learned from CPOE and RHIO in Japan <i>M Akiyama, M Kimura, M Miyamoto, K Toyoda</i>	GH 2
	S147	Emerging Technologies Chair: Eta S. Berner Sensing Technologies + Clinical Information = Improved Care <i>Tamara Merryman, Jj Barton, S Mandava</i>	GH 3
	S148	Health Information Systems Chair: Marcus Wise Patient Portals to Support Communication and Information Sharing between Patients and Care Providers <i>Jonathan S Wald, Cornelia M Ruland, Justin Starren, Deborah Lewis, Edward Cohen</i>	GH 4
	S149	Organisational Issues Chair: Batami Sadan Strategic Plan for Promoting Middle East Healthcare Informatics: The Agenda for the IMIA New Region (MEAHI) <i>H Takeda, R Moghaddam, N Al-Shorbaji</i>	GH 1
	S150	Standards Chair: Gunnar Klein Standards Enable and Empower Interoperable EHR <i>M Kimura, K Heitmann, Y Kim, Si Kim, K O'Donnell</i>	M 2
	S151	Primary care Chair: Don Walker Implementing Advanced Terminology Systems in Primary Care <i>G Miller, J Campbell, N Boothe, A Orsonio, R Simkus, A Syed</i>	M 3
	S151B	Health Information Systems Chair: Elmer Bernstam National Efforts for Biosurveillance Standardization: Impact on the International Community <i>F Eisenberg, K McCormick, V Sintchenko</i>	M 4
	S151C	DEMONSTRATIONS Chair: Frank Cordingley Demonstration of a Lightweight Mobile Electronic Medical record for the Homeless <i>D Buck, J Turley, S Gupta, K Mahata</i> Demonstration: Implementation of an integrated network for health research in Quebec <i>A Huang, J Lemieux, JC Bouchard, M Bourque, R Tamblin</i> Computer Simulation and Medical Education: Complementary Tools for the Third Millennium <i>Y Lessard, P Siregar, N Julien, JP Sinteiff, P Le Beux</i> Demonstration of GuideView a Multi-platform System for Interactive Multimodal Presentation of Clinical Advice <i>M Sriram Iyengar, J Florez-Arango</i>	P 1
1530		Refreshment Break EXPO HALL	EXPO
1600	S152	Activity Modeling Chair: Thomas Bürkle	P 2
		A Systems Development Life Cycle Approach to Patient Journey Modeling Projects <i>Joanne Curry, Carolyn M. McGregor, Sally Tracy</i>	
		The Nurse-Patient Trajectory Framework <i>Gregory L Alexander</i>	
		System Analysis and Improvement in the Process of Transplant Patient Care <i>Catherine Staes, R. Scott Evans, Scott Narus, Stanley Huff, John Sorensen</i>	
		St Elsewhere's or St Everywhere's: Improving Patient Throughput in the Private Hospital Sector <i>Jennifer Laffey, Moran Wasson</i>	

EMR, EHR in Japan -with recent government activities

Michio Kimura, M.D., Ph.D.
Hamamatsu University, School of
Medicine

CPOE and EMR in Japan Past Ministry Projects on EMR

⌘ Order entry system

- ☑ 65% or more of the hospitals with more than 400 beds.

⌘ Electronic medical record system

- ☑ 12% of the hospitals with more than 400 beds (as of the end of 2004 fiscal year) and 3% of clinic.

⌘ Past Ministry Projects on EMR

- ☑ Aid Money for EMR Installation (half aid, total budget 208Byen) by MHLW ...'01/02

- ☑ Aid Money for Regional EHR (total budget 258Byen) by METI ...'02/03

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

Very Recent Government Activities

⌘ Interoperability of Health Information Systems Project by METI ...'04-'07

- ☑ IHE Japan activity support
- ☑ Trial XDS-I for neurosurgery referral in Nagoya

⌘ MHLW promotes Shizuoka Prefecture EHR for Nationwide Use ...'04/'06

- ☑ Standardized referral documents
- ☑ Let CPOE become able to export data in HL7 v2.5

⌘ Clinical Trial 5 year Promotion Aid by MHLW ...'07-'11

- ☑ CDISC and HL7

⌘ Mandated Health Check Up for all 40-75 citizens from '08

- ☑ In hope of healthcare cost reduction
- ☑ Each insurer's performance measured by % of check up

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

After All..

⌘ What we are going to share?

- ☑ Whole record vs Only summaries

⌘ Who is paying for EHR?

- ☑ Well kept personal health record is a premium for luxury insurance?

- ☑ In Japan "All health insurance is Equal."

⌘ How to avoid "nasty use" of health data by insurer?

- ☑ Vulnerable person may be eliminated from any insurance.

Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine

End of Presentation

⌘ In 2009, please come to

- ☑ HL7 Working group meeting
May 2009 in Kyoto

- ☑ Hiroshima HIT week
November 2009

- ☑ APAMI Conference
- ☑ IMIA WG4 Security
- ☑ IMIA General Assembly
- ☑ Japan National MI Convention
JCM129



Michio Kimura M.D. Ph.D. Hamamatsu University School of Medicine